



図書館通信

Vol.4

南高生に読んでもらいたい本「雨月物語」

今回は辻先生におすすめの本を紹介してもらいました！

こんな人におすすめ！

- ・どきどきしながら楽しく本を読んで、ついでに古典の勉強もしたい人。
- ・毎日同じことの繰り返しで面白くないと感じている人。
- ・本当に美しい情愛を、酔いしれるような名文で読んでみたい人。
- ・霊的な世界や、日本の古典的情緒に浸りきってみたい人。

●私が一番好きな話は「青頭巾」です。これは男性の、しかも老僧の、執念深く、悲しい同性愛を描いています。すべての展開が意外で、すさまじい描写です。そして、強烈に美しいです。私はこれまで、国語の教員として結構いろいろな小説を読んできましたが、これ以上に奇想天外で、これ以上に深く感動させる「恋愛小説」に出会ったことがないです。

『日本の古典をよむ 19』
高田衛校訂訳 小学館

魅力はこんなところ！

●江戸時代に書かれた古典です。まず、収録された物語のあらすじが紹介され、掲載部分の本文のとても分かりやすく読みやすい解釈が載せられ、その後で古文の本文が出てきます。この順に読めば、難なく読み進められて自分でも気持ちがいいほど古文を読みこなせますよ。始めの2~3話を、順番に読むだけでかなり古典の力がつき、それだけでも得した気分になることでしょう。

●収録されている話はどれも不思議で怖い幽霊の話なのですが、その怪奇現象が現れるまでの、情愛の描かれ方がとても美しく、人間の心の機微を巧みに写しているの、単に怖いというよりも「あはれ」深さが胸にしみいることでしょう。

※どれも名作ばかりです。

興味を引いたものからぜひ読んでみてください。

辻 基倫子

図書館から皆さんへ

夏休みがあっという間に終わりました。「久しぶりに友達に会えて嬉しい」「学校行事が楽しみ」という人もいれば、「なんとなく気が重い」「まだ休みたかったな」と感じる人もいるかもしれません。どんな気持ちのときでも、図書館はいつでも歓迎です。本を借りても借りなくても大丈夫。少し疲れたときは、ひと息つきに来てください。居場所の一つとして図書館を利用してもらえたら嬉しいです。何読んだら良い？など読書相談も気軽にどうぞ！

リクエスト募集中

来月の読書週間を前に、本のリクエストを募集します。図書館に置いてほしい本やマンガを下記のフォームから回答して教えてください！

(メ切：9/30)

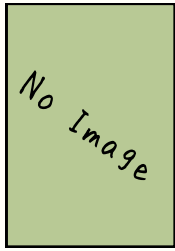


司書の読書感想コーナー

鳥の声が「言葉」に聞こえる！？

『僕には鳥の言葉がわかる』

鈴木俊貴著 小学館



「ピーツピ・ヂヂヂヂ」「ジャージャー」「ヒヒヒ」

鳥は何を話しているんだろう？ そんな疑問を、本気で追いかけた研究者がいます。

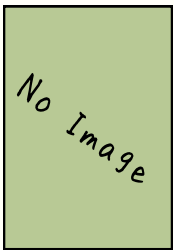
『僕には鳥の言葉がわかる』は、シジュウカラの鳴き声を研究する鈴木俊貴さんの科学エッセイ。何年にもわたって観察と実験を重ね、シジュウカラが複数の単語を組み合わせでコミュニケーションをとっていることを明らかにしました。

この本で知ることができるシジュウカラの生態ももちろん面白いのですが、著者の研究者としての姿勢にとっても引き込まれました。「おや？」という気付き、「なぜだろう？」という小さな疑問をもとに、ひたすら丁寧に観察し、仮説を立て、実験して確かめていく。研究の本質が、この本に詰まっていると感じます。

音楽やスポーツなど何にでも言えることだと思いますが、一つの対象について技術や知識を深めると、今まで見えていなかったものが見えるようになります。それは自分の世界が広がるということで、私はその感覚が好きです。知れば知るほどいつもの毎日が違って見える、そんな体験ができる一冊かもしれません。しかも、ユーモアのある文章で綴られていて面白いです。

この夏に読んだ本の中でもイチオシ！ 科学エッセイが初めての人でも楽しめると思います。

新着図書



『物語をつむぐ元素の図鑑』

荒船良孝著 SBクリエイティブ

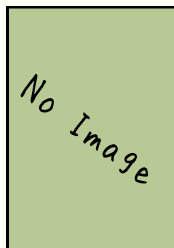
宝石や毒、宇宙や人体まで、世界をつくる118の元素には、それぞれ歴史やドラマがある。物語を読むように科学を楽しめる。



『ときめき百人一首』

小池昌代著 河出書房新社

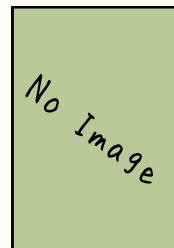
授業や競技かるたでおなじみの百人一首。歌に込められた恋や人生への思いを現代の言葉でわかりやすく解説する入門書。



『明日、あたらしい歌をうたう』

角田光代著 水鈴社

音楽との出会いを通して希望を見出していく母と子。それぞれの視点で描かれる音楽と恋と青春の物語。



『小さな故意の物語』

東野圭吾著 講談社

「冷たい灼熱」など過去の3編を収録。東野圭吾の魅力が詰まった短編集。

Relaxing time♪

新着図書はこちらのページから確認できます

